



デリンス株式会社

田淵 武*

1. 会社概要

名称 デリンス株式会社
創業 昭和5年3月
設立 昭和24年12月
資本金 8,000万円(昭和61年)
代表者 田淵鉄司
従業員 130名
売上高 40億円
事業内容

預貯金通帳・証書類関係

各種貯金通帳, ATM用磁気ストライプ付貯金通帳。

定期貯金証書, 定期積金証書。

小切手帳・約束手形用紙

MICR小切手帳, 約束手形用紙。

広告宣伝印刷物

バンキング業務推進パンフレット・チラシ, 営業案内, 記念誌等。

帳票類

複写伝票, ビジネス・フォーム, OCR帳票。各種カード, OMRカード, プリペイ・カード, クレジット・カード等。

貯蓄推進用品

オリジナル・ギフト用品

所在地

本社 大阪市淀川区新高1-6-23
営業本部 大阪, 東京
営業所 札幌, 仙台, 静岡, 名古屋, 津, 広島, 福岡。

2. 会社沿革

当社は昭和5年, 田淵勘三郎が田淵愛日堂を創業, 産業組合向け印刷物の取扱いを開始し, 現在の農業協同組合, 信用金庫, 信用組合の前身である各府県産業組合中央会の指定工場となった。

その後昭和10年, 日成化学産業所を現地に設立, カーボン・ペーパーの製造を開始, 全国カーボン製造工業組合の理事長も務めた。

その後, 第2次世界大戦に遭遇, 昭和20年3月及び6月の空襲にて本社・工場共消失した。

昭和24年会社を設立し, 全国の農業協同組合向けの印刷物の製造販売を再開, 暫次全国に地盤を拡大し, 各地で県の農協中央会指定工場の地位を回復した。

また, コンピュータの普及に伴い, それぞれの事情にしたがい県の農協計算センターの指定を受けているところもある。

農協向け小切手帳, 約束手形用紙, 貯金通帳, 定期貯金証書, 出資証券, 裏カーボン伝票, ビジネスフォーム, カレンダーの企画・製造・販売を基盤に信用金庫, 一般銀行等にも進出し, 札幌, 仙台, 東京, 静岡, 名古屋, 津, 広島, 福岡の各都市に営業所を設けて販売拠点としている。

3. 企業姿勢

当社は, 社名の「デリンス」の語源「Daily rinse」即ち, 「毎日新鮮に!」をモットーとし, 「印刷」を通して顧客の金融機関へのサービスを創造する事を使命と想って営業している。

尚, 顧客が金融機関であるから, セキュリティ面に対する信頼がキーポイントと受け止めて経営している。

小切手, 約束手形用紙の製造には偽造や金額

*田淵 武 (Takeshi TABUCHI), デリンス株式会社, 常務取締役, 製造部長兼務, 総務部長兼務

改変等の悪事を防止するデバイスも不可欠であり、顧客に納品する迄の製造工程中の凡ゆるセキュリティ確保の重要性を強調し管理を徹底させている。

昭和62年度からは「TQC」を導入して全社・全部門に次工程への品質保証を追及させ、究極の目標である「会社の体質改善」に取り組んでいます。

近年は、ハイテク技術の進展とともに印刷業も構造的変革を迫られている。

我が社もバンキング業務を対象としながら、従来の狭い印刷の殻から脱却し情報産業の立場から次の商品及びサービス創りに挑戦している。

4. 当社の製品紹介

当社は貯金通帳、小切手、手形用紙が代表する金融機関でご使用になる印刷物を主体に、精密な製版・安定した印刷品質・精巧な仕上品質等を追及し、メカトロニクス時代の時代が要求する製品の開発・改良を進めています。

(1) ATM通帳

磁気ストライプ付貯金通帳は伝統的な記録媒

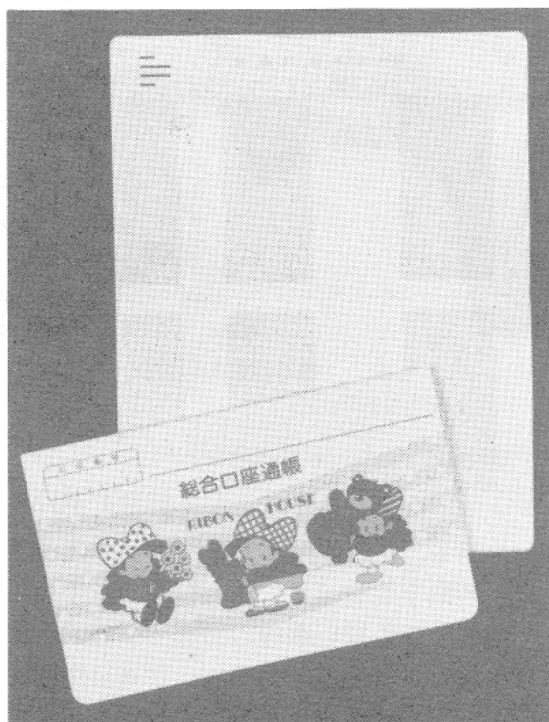


写真1 ATM通帳

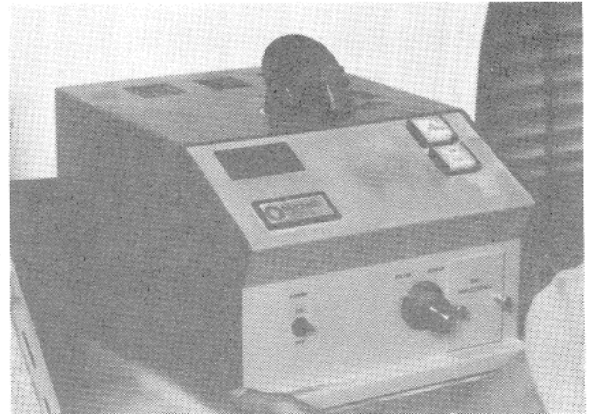


写真2 PCS測定機

体（布クロス・紙）と最新の記録媒体（磁気テープ）とが融合した商品です。

各ATM端末機のメーカーが求める通帳及び磁気媒体の仕様を完全にカバーする事は中々至難の技です。湿度の影響で伸縮する、紙や布を材料にした通帳にミクロの寸法精度が求められています。

磁気媒体には磁気特性とともに磁気ヘッドとの安定したフィットネスと位置及び寸法精度が求められます。

伝統の加工技術の上に科学的なテストの実績を積み上げねばなりません。また、中身の印刷のPCS値もタイミングマークと罫様式とでは最大と最小にするという苛酷な要求があり、伝統技術と最新技術の合作といえます。

当社は凡ゆるATM端末機メーカーの仕様に合致したATM通帳を制作し供給しています。

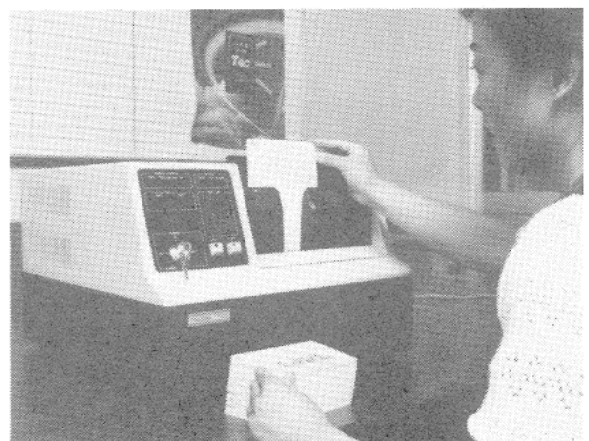


写真3 磁気通帳試験機

(2) MICR小切手・約束手形用紙

MICR小切手・約束手形用紙はバンキング業務自動化の要請で生まれたものです。

規格に合致した鉄分を含有しない用紙の選択、精密なMICR文字の製版、磁気インキ印刷、番号印刷、工程のセキュリティ管理が製品の生命です。

MICR文字にはマトリックスに対して僅かの許容範囲しかありません。

文字の肉厚の僅かの太り・細り・欠け・汚れがあるとMICRソーターはミスします。

当社は多年にわたり農協の信用事業部のご評価を戴いています。

(3) 定期貯金証書・出資証券

証券のデザインも時代の影響を受けて変化しつつあります。荘重な中にも近代感覚を盛り込んだ意匠を企画し提案しています。

製版は伝統の職人芸である手彫り凹版を原版としていますが、近年は後継者がなく希少価値

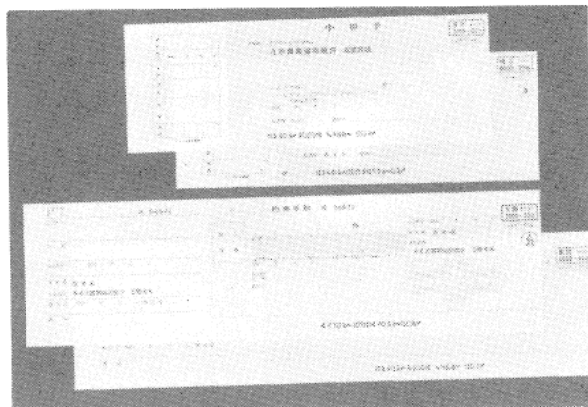


写真5 小切手・約束手形

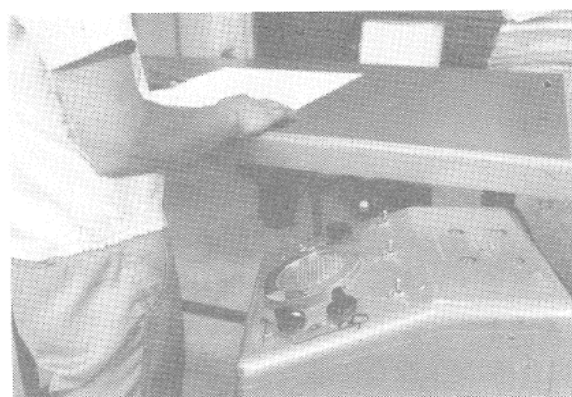


写真6 マイクレックス



写真4 MICP文字投影機

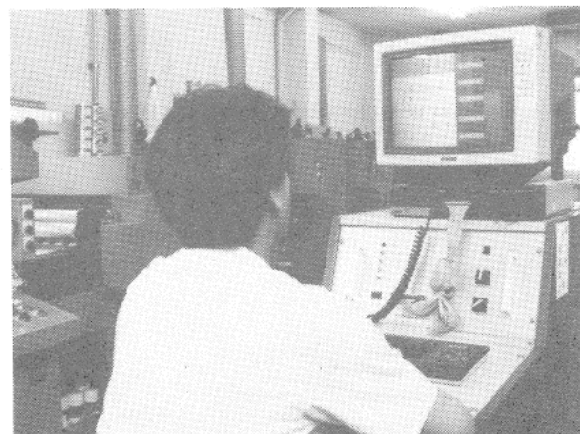


写真7 番号印刷監視装置

の工芸です。

イミテーションの手法として証券の意匠を拡大して描き、細部を修正してから縮小する事により、精密な版を造る手法も行なわれていますが、精巧で細く鋭い画線の凹版とは比ぶべくもありません。有価証券の印刷は普通は凹版印刷ですが、生産性が悪く非常に高価になります。

流通を前提としない定期証書や出資証券の印

刷には無意味ですから平版印刷を採用しています。尚、最近湿し水を必要としない水無し平版技術が開発されたので、この水無し平版法をいち早く採用し、インキが水に影響されぬ安定した印刷品質を得ています。更に、レインボー印刷といって一つの版に複数の色インキをインキングして印刷する技法を随所に採用し証券の意匠を引き立たせています。

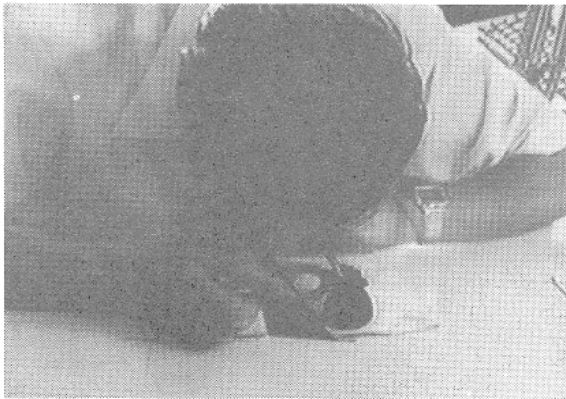


写真8 彫刻凹版を制作

(4) 帳票

帳票は組織体の諸活動が効果的に行なわれるように援助する「事務」を支える血液として重要な役目を果しています。

当社は数県の農協の裏カーボン及びノンカーボンの複写伝票を中央会のご指定で製造販売しています。

併し、最近ではコンピュータの発達により良い事務処理が行なわれるようになり、「秘密を要する物」「緊急を要する物」「増大した費用の削減」などのために、軽印刷方式を組織内に装備して内部処理をする傾向も増えています。

当社では、それらの傾向に対処して「専門業者」ならでのメリットを確保する努力を続けています。即ち、帳票は事務を支える血液としての役目から、顧客に向けてコミュニケーターの役目も負おうとしつつあります。

当社では伝統の帳票制作技術の上に「コミュニケーター」の機能を盛り込む努力を続けてい

ます。

帳票への記入の面での改善のために、●書き方明快の帳票づくり。●出来るだけ書かない帳票づくり。●スラスラ書ける帳票づくり。●ミスをしにくい帳票づくり。●書き易いような帳票づくり。

伝達の面での改善には、●一目でわかる帳票づくり。●読みやすい帳票づくり。●相手に合わせた帳票づくり。●気持ちよく伝達できる帳票づくり。

また、保存面での改善には、●保存し易い帳票づくり。●保存したくなる帳票づくり。●何時まで……の、明快な帳票づくり。等を研究開発しています。

(5) パンフレット・リーフレット

顧客のマーチャンドライジングを十分理解するとともに、印刷技術面から積極的に新しい可能性を開発して新需要の増大を図っています。

(6) ギフト用品

バンキング業務を推進する、オリジナルのギフト用品を開発すべく心掛けています。

(7) システム商品

当社では顧客のマーチャンドライジングに基づき、顧客の事業展開に必要な用品（ギフト用品も含め）一切トータルで企画し品揃えしたものをシステム商品と位置付け商品開発に努力致しております。その為には、顧客のマーチャンドライジングを正しく理解するセールスマン・企画マンの開発と育成。有能なグラフィックデザイナーの開発と育成。コンプの意図を正しく理解し製版再現出来る製版技術者の開発と育成。製版品質を100%印刷再現するセンス溢れる印刷技術者の開発と育成。構成部品をタイムリーに調達する管理技術者の開発と育成が基本になると考え教育・訓練をしています。